

三陸鉄道 久慈駅 橋上駅長とネスレ日本が共同開発
三陸鉄道とキットカットのコラボレーション商品
「ネスレ キットカット キット、ずっと号」(乗車券付き)
2012年3月30日(金) 発売

- 三陸鉄道オンラインショップ : <http://sanrikutetsudou.shop-pro.jp/>
- ネスレ通販 オンラインショップ : <https://shop.nestle.jp/>

三陸鉄道株式会社(本社:岩手県宮古市、代表取締役社長 望月 正彦、以下「三陸鉄道」)とネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO:高岡 浩三、以下「ネスレ」)は、三陸鉄道の本格的な復旧の第一弾となる4月1日(日)の陸中野田-田野畑間の運行再開を記念して、3月30日(金)からコラボレーション商品を発売します。

この商品は、三陸地方の復興を支援する「キット、ずっとプロジェクト」の一環で、三陸鉄道とネスレが共同開発しました。商品の内部は、三陸鉄道 久慈駅 橋上駅長監修のもと、三陸鉄道の観光向けお座敷列車「さんりく・しおかぜ号」の雰囲気そのまま楽しめるよう、細部まで再現しています。また商品パッケージ(外観)は、三陸鉄道が4月1日から一部で運行を開始する車両「キット、ずっと号」をイメージしたサクラアートのデザインを施しています。商品内容は「キットカット ミニ」10枚に加えて、組立式の備品類やキャラクター人形、さらに三陸鉄道で利用できる300円相当の乗車券(切符)を同梱しています。

三陸鉄道とネスレは、この商品の販売を通して「さんりく・しおかぜ号」と「キット、ずっと号」の魅力を伝え、多くの方に本物の三陸鉄道を見に足を運んでいただきたいと願っています。



商品イメージ: 「ネスレ キットカット キット、ずっと号」

■400枚超の写真を撮影し、お座敷列車を徹底解剖。精細な描写を実現

商品の内部は、橋上駅長監修のもと、「さんりく・しおかぜ号」の内装を細部にわたり再現したデザインで、掘りごたつ式テーブル、たたみ敷のフラットシート、風景の見える窓、大漁旗、木製ドア、ストーブなどを精細に描きました。組立式の小物は、運転席やストーブなどの備品の他、“三陸案内人”の阿藤 快さんや三陸鉄道のキャラクター「さんてつくん」、橋上駅長などの人形を同梱しています。



写真：商品パッケージ内側を監修した橋上駅長



写真：三陸鉄道 お座敷列車「さんりく・しおかぜ号」(左：車両、右：内装)



組立式のキャラクター人形(イメージ)：

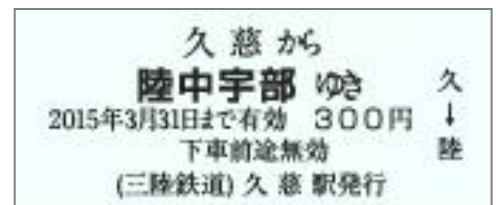
(左から順に) 阿藤 快さん、三陸鉄道 金野、三陸鉄道 橋上、久慈広域観光協会 貫牛さん、なもみ、さんてつくん



個包装は、「さんてつくんバージョン」と「圧力計バージョン」(中身は「キットカット ミニ」)

■300円相当の三陸鉄道乗車券で復旧を支援

さらに三陸鉄道の乗車券(切符)も同梱しています。三陸鉄道とネスレは、この商品を通して三陸鉄道の魅力を伝えて、多くの方に観光に足を運んでいただきたいという想いを共有しています。久慈-陸中宇部間の300円相当の乗車券(切符)は、今日ではなかなか見ることのない硬券タイプで、有効期限を全線復旧から1年後の2015年3月31日に設定しています(全線復旧は2014年4月の予定です)。



イメージ：硬券切符例(実物は表記が異なります)

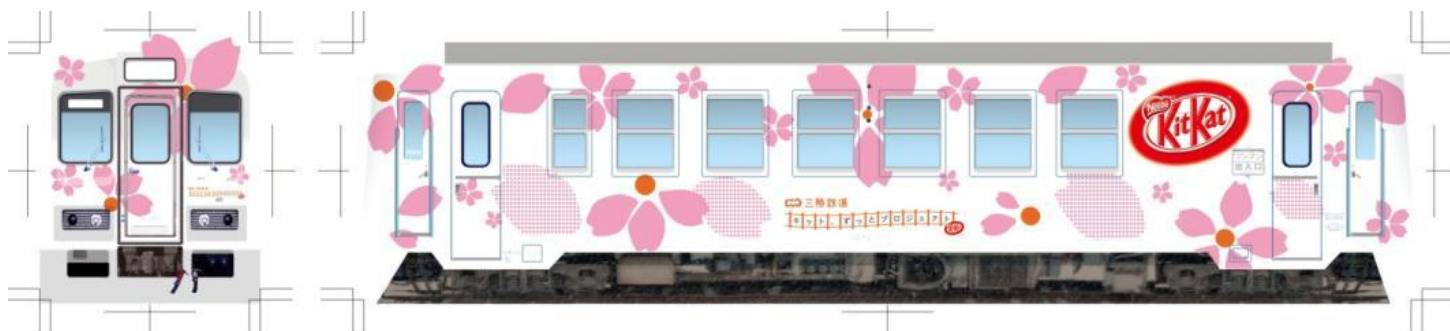
■三陸鉄道、ネスレのオンラインショップのみで販売

2012年3月30日(金)から数量限定で、三陸鉄道及びネスレのオンラインショップで予約販売を受付開始。

- ◆発送： 2012年4月中旬(予定)
- ◆販売個数： 1,000個 限定
- ◆URL：
 - ・三陸鉄道オンラインショップ：<http://sanrikutetsudou.shop-pro.jp/>
 - ・ネスレ通販オンラインショップ(PC)：<https://shop.nestle.jp>
 - ・ネスレ通販オンラインショップ(携帯)：<http://shop.nestle.jp/m>

「キットカット キット、ずっと号」 製品概要

製品名	内容物	希望小売価格 (税込)
ネスレ キットカット キット、ずっと号	車両型特別パッケージ キットカット ミニ 10 枚 テーブルなど備品類・キャラクター(組み立て式)	999 円 (送料別)



イメージ: パッケージ外観(上) と 内部展開図(下)

※パッケージや人形などのデザインは変更になる可能性があります。

「キット、ずっとプロジェクト」について

三陸鉄道は、地元住民の足であり、貴重な観光資産でもありましたが、東日本大震災により線路や駅舎を失い、現在も一部区間のみでの運行を強いられ、2014年の完全運行再開を目指しています。

「キット、ずっとプロジェクト」は、三陸鉄道の存在と魅力を日本国内はもちろん、世界に向けて発信することで、認知の拡大とさらなる観光振興を中心とした沿線地域全体の活性化を図ることを目的として立ち上げられたプロジェクトです。「キット、ずっとプロジェクト」実行委員会は、岩手県三陸鉄道強化促進協議会、三陸鉄道（本社：岩手県宮古市、代表取締役社長：望月 正彦）、ネスレ日本（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長兼 CEO：高岡 浩三）、その他岩手県三陸鉄道沿線にある各観光協会や、運行再開の起点となる田野畑村の方々、及び久慈工業高校の生徒さんなどにより構成されています。

◆関連サイト

- ・「キットカット」ホームページ：<http://www.nestle.jp/brand/kit>
- ・キットカットニッポン Facebook ページ：<http://www.facebook.com/kitkat.japan>

◆プロジェクトロゴマーク



三陸鉄道について

三陸鉄道は、岩手県の三陸海岸沿いを縦貫している鉄道で、通称「三鉄(さんてつ)」。
地元の足として愛され、通常の車両のほか、お座敷車両、レトロ調車両の運転を行っていましたが、2011年3月に発生した東日本大震災の影響で、現在一部区間のみで運行を行なっています。

会社名：三陸鉄道株式会社
住所：岩手県宮古市栄町4
設立：1981年11月10日
代表：代表取締役社長 望月 正彦
URL：<http://www.sanrikutetsudou.com/>
運行状況：北リアス線 久慈～陸中野田駅、
宮古～小本駅間
南リアス線 全線運転見合わせ
※2012年3月30日現在



以上